

INTERNATIONAL CONFERENCE ON

GIAHS

NOTO・2021

世界農業遺産国際会議 2021

石川県「能登の里山里海」世界農業遺産認定から10周年

2021 11.25 THU ▶ 27 SAT

石川県七尾市和倉温泉「あへの風」

11.26 FRI 記念シンポジウム

〈敬称略〉

テーマ

世界農業遺産
認定後10年の取組と
成果、今後の展望

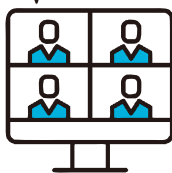


コーディネーター
草野 満代
〈フリーアナウンサー〉



パネリスト
若村 麻由美
〈俳優〉

参加者に抽選で「能登の伝統工芸品」プレゼント!



オンラインで
どこからでも、
どなたでも参加可能

参加
無料

※会場へのご参加は、関係者のみとしております。

会議開催後、12月末(予定)まで、オンデマンド配信も実施!

参加登録はWEBサイトから➡



世界農業遺産国際会議2021



<https://giahs2021-noto.jp>



世界農業遺産(GIAHS)は、社会や環境に適応しながら受け継がれてきた伝統的な農法や、それに密接にかかわる文化、風習、景観、生物多様性などが相互に関連し一体となった「農林水産業システム」を次世代に継承するため、国連食糧農業機関(FAO)が認定する制度です。石川県の「能登の里山里海」は、世界農業遺産に認定されて今年で10年の節目を迎えます。これを機に、これまでの「能登の里山里海」における取組や成果、世界農業遺産が有する価値などを改めて国内外に発信します。

開会式

13:00~13:30

ハイレベルセッション

13:30~15:30

- **基調講演:** 武内 和彦 (地球環境戦略研究機関(IGES) 理事長/東京大学未来ビジョン研究センター特任教授) <敬称略>
カルロス・マニエル・ロドリゲス (地球環境ファシリティ(GEF) CEO/元コスタリカ環境エネルギー大臣)

- **情勢報告** (農林水産省における取組紹介)

- **パネルディスカッション: 14:30~15:30**

テーマ 世界農業遺産認定による世界的課題への貢献について

司会進行兼モデレーター/八木 信行 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

パネリスト/武内 和彦 カルロス・マニエル・ロドリゲス

ヘリダ・オイエケ (ケニア国立博物館主任研究員)

ミン・チンウェン (中国自然文化遺産センター副所長) 環境省 農林水産省

分科会

16:00~19:00

- **分科会1<経済>** GIAHSを活用した所得の向上
- **分科会2<社会>** GIAHSの動的保全を担う人材の確保・育成

分科会

9:00~12:00

- **分科会3<農村>** GIAHS地域における土地利用の多様化
- **分科会4<環境>** GIAHSの動的保全を通じた資源の持続可能な利用と生態系の保全・回復

記念シンポジウム **テーマ** 世界農業遺産認定後10年の取組と成果、今後の展望 13:00~15:20

- **基調講演:** チュー・ドンユイ (国連食糧農業機関(FAO) 事務局長) <敬称略>

- **プレゼンテーション:** 谷本 正憲 (石川県知事)

- **講演:** 角田 豊 (株)竹中土木顧問、元農林水産省大臣官房審議官
岩城 慶太郎 (アステナホールディングス(株) 代表取締役社長CEO)

- **パネルディスカッション: 14:15~15:15**

コーディネーター/草野 満代 (フリーアナウンサー)

パネリスト/裏 貴大 (株) ゆめうらら 代表取締役

多田 真由美 (一社) 春蘭の里 代表理事

若村 麻由美 (俳優)

渡辺 竜五 (佐渡市長)



草野 満代



若村 麻由美

クロージングセッション

15:30~16:30

エクスカーション (能登5コース、佐渡1コース) ※関係者のみで実施

オンラインで参加いただいた方に抽選で
「能登の伝統工芸品」をプレゼント!

詳細はWEBで!



世界農業遺産国際会議 2021



<https://giahs2021-noto.jp>

